大仙市立中仙小学校　学校報

輝く ひとみ

令和２年度 第３９号
令和２年９月２３日

学校教育目標　　ゆめにむかって えがおいっぱい みんなでチャレンジ

＜コロナ禍の中で＞

学習発表会へお出でいただき、ありがとうございました

人数制限や客席入れ替え、駐車の仕方、消毒など、さまざまなお願いの中の開催となりましたが、子どもたちのがんばりを無事に披露できたことをうれしく思います。お願い事へのご協力、まことにありがとうございました。昨晩までの雨がウソのように、秋の風が心地いい天気となりました。さて、発表はいかがだったでしょうか。楽しんでいただけたでしょうか。セリフや演技、ダンスを通して、笑いや感動を伝えることはできたでしょうか。

５０周年の年の学習発表会は、子どもたちの元気と勇気のもとで終了しました。この発表会を機に、また一段階ステップアップできた子どもたちです。実りの秋はまだまだ続きます。さらに「みんなでチャレンジ」できるよう、１５３人の子どもたちとがんばっていきます。

スタンド花を頂戴しました

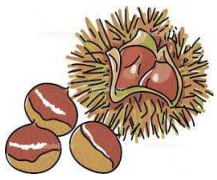
学習発表会当日、玄関前にスタンド花があったことに気付かれたでしょうか。これは、「秋田花の国づくり推進協議会」様からご提供いただいたものです。本校では、ちょうど発表会に合わせて頂戴しました。

お花は、県内の農家さんが丹精込めて栽培された、チャッキチャキの県内産だということです。子どもたちのがんばりに華を添えてくださったことに感謝申し上げます。

教育実習、終える

９月３日から秋田大生冨岡茉宝さんをむかえて行っていた教育実習ですが、無事、先週の水曜日に終了しました。２週間というとても短い期間でしたが、３年生との触れ合いは、とても貴重な体験だったと思います。もちろん、３年生の子どもたちにとっても同じで、最終日のお別れ会は「涙、なみだ」の時間となりました。

１年半年後（今は大学３年生）に、教壇に立っていることを夢見て、大学での勉学に励むことを誓っていました。　※ぜひ母校の中仙小へ！

小学生のころ、この時期に夢中になったこと

山里の貧しい家の息子（私）は、この時期、栗拾いに夢中になっていた。それも山栗ではない。家栗である。もちろん、我が家に栗の木はなかった。こっそり屋敷に忍び込み、こっそりゲットしたつもりだったが、おそらく私の姿には気づいていたのではないだろうか。きっと許してくれていたに違いない。